

平成30年
8月31日
発行



愛媛県立中央病院

愛媛県立中央病院広報誌

い 小春日和 はるびも

2018年
第39号



平成30年7月豪雨により、南予や島しょ部を中心に大変大きな被害が発生し、多くの尊い命が失われました。心からご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された方々にお見舞いを申し上げます。

院長 抱負

平成30年度の運営方針

愛媛県立中央病院は、平成25年5月より現在の新病院で診療を開始してから5年が経過しました。この間、皆様のご支援により、順調に診療が行っている事に感謝いたします。

さて、当院の今年度の運営方針の最重要テーマには、医療安全と医療の質の向上を掲げました。安全な医療は、医療者にとって重要かつ永遠の課題です。常に慢心とならず、全職員が緊張感を持って安全な医療の提供に努めています。

また、医療の質の向上にも、各診療部門で懸命に取り組んでおります。

我が国ではDPC制度が導入され、多くの医療機関が、入院した患者さんに対する検査や治療内容、入院期間などを厚生労働省に報告しており、それらを厚生労働省のホームページで調べることが出来るようになりました。そして、同じ病気に対しても、病院によって在院日数や検査内容が様々であることがわかってようになりました。

当院では医療の質を上げ、入院時の在院日数はこの5年間で、約5日間短くなっています。在院日数の短縮は、入院生活で起こりうる体力、知力低下の予防につながり、医療費の抑制にもなります。

また、当院は人材の育成にも力を入れております。病院は、医師、看護師、検査や放射線技師など多くの職種によって成り立っています。当院では、人材育成も重要な事項ととらえ、日常業務の中における育成指導、専門分野を広げられるような研修活動も奨励しています。

CONTENTS

- 1 院長抱負(平成30年度の運営方針)
- 2 HCTC(造血細胞移植コーディネーター)と造血幹細胞移植推進拠点病院
- 3 循環器病センター市民公開講座(5/27開催)
- 4 正規医師転入・転出
麻生通子氏感謝状贈呈式
- 5 新任研修医紹介
医療安全管理部だより No.35
- 6 愛媛県立中央病院のご紹介
- 8 連携医療機関紹介～第10回～

最後に、経営の安定にも取り組んでいます。当院は、愛媛県内唯一の高度救命救急センターを持ち、重症患者を診療する三次救急病院です。救急医療は重要な事業である一方、多額の費用がかかります。さらには救急体制の確保が必要であることから、全診療科を挙げて高度な機能を維持しています。今後も公立病院として、健全経営を維持しながら重要な使命を達成できるよう努力していきます。

この小春日和は、当院の様々な情報をお届け出来るよう、親しみやすい紙面を心がけて再編成しました。紙面を通して、当院のことをより理解して頂ければ幸いです。



平成30年8月
愛媛県立中央病院長
西村 誠明

患者さんに応じた適切な移植ができるように

造血幹細胞移植とは、白血病やリンパ腫など、血液の病気の患者さんに対する治療法で、ドナーから造血幹細胞をいただき、患者さんの血液をドナーの血液に置き換えて治す方法です。昔は「骨髄移植」のみでしたが、最近は「末梢血」「さい帯血」もあり、造血幹細胞移植と呼びます。当院では平成元年より同種骨髄移植を行い、現在四国で最も移植症例数の多い病院です。平成 27 年 8 月に当院は厚生労働省「造血幹細胞移植医療体制整備事業」の四国ブロックの造血幹細胞移植推進拠点病院に認定されました。その役割は①移植に携わる医療従事者の育成、②幹細胞採取までの期間短縮支援、③地域の医療機関との連携による移植時期の最適化です。今後も四国地区の造血幹細胞移植の質の向上に、当院は貢献していきたいと考えています。



拠点病院セミナーの 1 コマ
(四国中のスタッフが集まる)

HCTC とは？

造血細胞移植コーディネーター（Hematopoietic Cell Transplant Coordinator）。

日本造血細胞移植学会は、HCTC を「造血幹細胞移植が行われる過程の中で、ドナーの善意を生かしつつ、移植医療関係者や関連機関との円滑な調整を行うとともに、患者・ドナー及びそれぞれの家族の支援を行い、倫理的な担保、リスクマネジメントにも貢献する専門職」と定義しています。簡単に言えば、「移植を受ける患者さんやご家族が、安心して移植が受けられるように支援するために、移植に関する幅広い知識を持った医療者」です。患者さんとそのご家族の方へ、治療の流れ、ドナーの調整、経済的な不安、退院後の社会復帰など、移植に関わる説明を行い相談も受けています。

移植医療には、健康な第三者（ドナー）の善意による提供が必要であり、HCTC は患者さんのご家族でドナーとなられる方（血縁ドナー）への説明や相談対応、スケジュール調整などを行います。ドナーにもリスクがあるため、ドナーの意思決定・健康問題などについて、中立的な立場でドナーにプレッシャーがかからないように支援していきます。

また、骨髄バンクやさい帯血バンクを利用する際には、多忙な医師に代わり様々な手続きを進めていきます。



患者さんへ説明

多職種チーム医療の中での HCTC の役割

移植は血液疾患に対して治療が期待できる治療方法ですが、合併症により命を落としたり、生活の質が低下したりする可能性もあります。当院では、医師・看護師・歯科医師・理学療法士・薬剤師・管理栄養士・臨床心理士・臨床工学技士・メディカルソーシャルワーカー・HCTC などの多職種が移植治療に関わり、患者さんの状態が少しでも早く良くなるように病院の総力をあげてサポートを行っています。しかし、それぞれの職種がバラバラで動いては、適切な時期に適切な方法で移植を行うことはできません。HCTC は縁の下の力持ちとなり、院内外と連携を取り、一番良いタイミングで移植が行えるように連絡・調整を行っています。



当院の移植チーム

HCTC から一言

HCTC は制度化されてまだ約 5 年と歴史が浅く、まだ皆さんには馴染みがない言葉かもしれません。しかし、患者さんの早期社会復帰に向けて、数多くの職種が関わる造血幹細胞移植を円滑に行うために、なくてはならない職種です。造血幹細胞移植に関するご質問やご相談、ドナーについて迷っているなどありましたら、お気軽に声をかけてください。

血液内科 HCTC 池田 麻衣



第3回愛媛県立中央病院循環器病センター 市民公開講座を開催しました！

第3回市民公開講座について

平成30年5月27日(日)、「狭心症・心筋梗塞の予防と最新治療」をテーマに第3回市民公開講座が開催されました。多くの住民の方にご参加いただき、大変活気溢れる会となりました。講演に先立ち、薬剤師によるお薬相談、管理栄養士による食事指導が行われ、参加者の皆様から好評をいただきました。続いて風谷幸男副院長の司会のもと、当院の各分野のプロフェッショナルが講演を行いました。最後のQ & Aコーナーでは、皆様からの様々なご質問に対し時間の許す限り回答させていただきました。



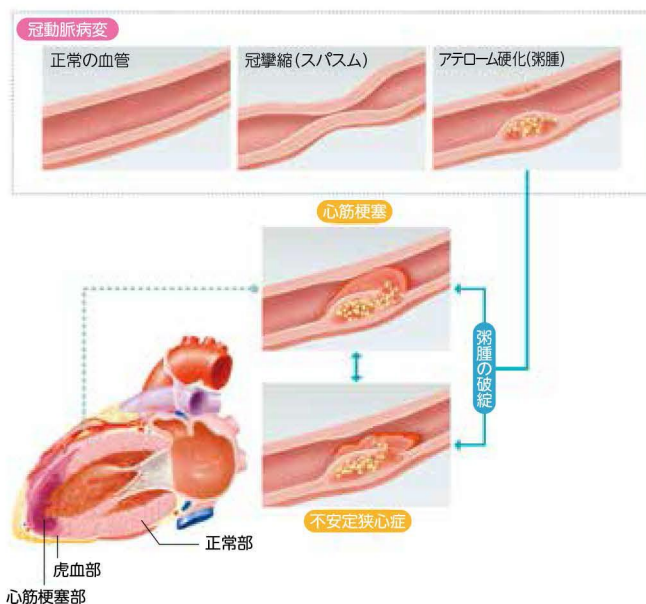
お薬相談、食事指導



公開講座司会

狭心症・心筋梗塞（虚血性心疾患）とは

心臓の表面を走る冠動脈が狭まり、心臓を流れる血液が不足するため心筋虚血が生じ、心臓が発するSOS信号として、胸の痛みなどを感じるようになります。これが狭心症です。冠動脈が完全に塞がり血液が流れない状態になると、心筋細胞が壊死して症状も長時間続くことになります。この状態が急性心筋梗塞です。虚血性心疾患とは2つの病気をまとめた呼称です。



狭心症・心筋梗塞（虚血性心疾患）

虚血性心疾患の予防

虚血性心疾患を予防するためには、喫煙、高血圧、脂質異常症、糖尿病など動脈硬化の危険因子の除去に努めることが重要です。人は血管と共に老いと言われます。禁煙、塩分・糖分・脂肪分のとりすぎに注意し、バランスのよい食事をして適度な運動を行うよう心がけてください。気分転換を図り、ストレスを避け、規則正しい生活を送ること、血縁者に虚血性心疾患の方がいれば特に生活習慣に注意してください。

狭心症・急性心筋梗塞の治療

狭心症と診断されたら、薬物治療も行います。発作時の症状を鎮めるニトログリセリン、症状を予防するベータ遮断薬や血管拡張薬（カルシウム拮抗薬、硝酸薬）、動脈硬化を改善させる高コレステロール治療薬（スタチン）、血栓を予防する抗血小板薬（アスピリンなど）などがあり、病状により使い分けます。

薬で改善しない場合はカテーテル治療やバイパス手術が検討されます。カテーテル治療は細い管を使って冠動脈の狭くなった部分を内側から広げる治療法です。ステントという網目状の金属の筒を冠動脈の狭窄部まで進め、風船で広げて植え込むことにより拡張状態を維持させます。バイパス手術は狭くなった冠動脈の先に患者さん自身の血管（内胸動脈や伏在静脈など）を繋げて、新たな血液の通り道（バイパス）をつくるものです。どちらの治療を選択するかは、狭窄のある場所や数、年齢、体力、持病などを考慮して検討されます。

軽い運動や安静時に発作が起きたり、発作の持続時間が長くなる場合は心筋梗塞へ進行する可能性の高い不安定狭心症と考えられ、特に注意が必要です。胸痛が15分以上持続する場合には急性心筋梗塞を発症している可能性が高く、すぐに救急車を呼んで医療機関を受診してください。初期の対応が生死を分けると言っても過言ではありません。病院に到着し急性心筋梗塞と診断されると、直ちにカテーテル治療による再灌流療法を行います。一刻も早く心筋への血流を回復させ、心臓のダメージを最小限に食い止めなければなりません。

最後に

今後も愛媛県立中央病院循環器病センターでは年2回の予定で市民公開講座を開催致します。地域住民の皆様には循環器疾患に



たくさんの方にご参加いただきました！

についての理解を深め、健康な生活を送っていただく一助となるよう、今後も皆様方の関心の高いテーマを選んで開催させていただきますので、ご参加を心よりお待ちしております。

循環器内科 日浅 豪



正規医師転入・転出 (H30.3.31 ~ H30.7.1)

転入

所属	氏名	出身大学	卒業年度	専門
救急科	馬越 健介	愛媛大学	H14年	救急・集中治療、災害医療
麻酔科	谷島 明秋	愛媛大学	H24年	麻酔一般
小児科	平井 洋生	愛媛大学	H4年	小児内分泌代謝、小児一般・保健
小児科	河本 敦	愛媛大学	H25年	小児循環器、小児一般・保健
小児外科	松井 さゆり	福井大学	H25年	小児外科一般
消化器内科	須賀 義文	愛媛大学	H16年	消化器疾患
消化器外科	渡邊 常太	愛媛大学	H6年	肝胆脾外科、内視鏡外科、肝移植
消化器外科	寺奥 大貴	徳島大学	H24年	消化器外科全般
呼吸器外科	白石 恵子	大分大学	H25年	呼吸器外科一般
放射線科	横井 敬弘	愛媛大学	H23年	画像診断全般
泌尿器科	三宅 毅志	徳島大学	H23年	泌尿器一般
泌尿器科	浅井 聖史	愛媛大学	H16年	泌尿器一般
泌尿器科	赤澤 早紀	徳島大学	H25年	泌尿器一般
糖尿病・内分泌内科	中口 博允	愛媛大学	H22年	糖尿病・内分泌代謝疾患
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	小川 日出夫	愛媛大学	H19年	臨床耳科
眼科	菊地 正晃	愛媛大学	H16年	緑内障・白内障
形成外科・顎顔面外科	徳永 和代	長崎大学	H10年	唇裂・口蓋裂、褥瘡、熱傷

転出

所属	氏名
麻酔科	浦田 恵理
新生児内科	新野 亮治
小児科	小泉 宗光
小児科	苔口 知樹
小児外科	山内 健
消化器内科	富田 英臣
消化器内科	北畑 翔吾
消化器外科	山田 眞一郎
消化器外科	沖川 昌平
呼吸器内科	山本 哲也
呼吸器外科	松本 理宗
放射線科	吉田 和樹
泌尿器科	篠森 健介
泌尿器科	瀬戸 公介
泌尿器科	富田 諒太郎
泌尿器科	西村 謙一
糖尿病・内分泌内科	徳永 仁夫
神経内科	富田 仁美
神経内科	二宮 怜子
神経内科	鴨川 賢二
心臓血管外科	中山 真悠子
整形外科	石丸 雅巳
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	向川 卓志
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	入船 悠樹
眼科	飯森 宏仁
精神科	藤本 直
形成外科・顎顔面外科	小林 一夫

麻生通子氏感謝状贈呈式

(故) 麻生俊介氏《元・伊予銀行頭取》夫人の麻生通子氏より、当院の医療の充実・強化のために活用していただきたいということで、デスクトップパソコンと聴診トレーニング機器を寄贈していただきました。平成30年4月27日、当院で麻生氏から機器の贈呈が行われ、西村院長からは「大変有用な機器であり医療スタッフの診療、教育及び研究等に役立てていきたい。」と感謝の意と感謝状が贈られました。



玉井事務局長 風谷副院長

麻生通子氏 西村院長



今年の新任研修医の紹介です！

20名の新任研修医と屋上ヘリポートで記念撮影しました。



あなたの身体の道標です。お薬手帳を持ちましょう!!

医療安全
管理部だより
No.35

愛媛県ではまれにみる記録的豪雨に見舞われ、たくさんの被害が出てしまいました。被害にあわれた方々にお見舞い申し上げます。そしてライフラインができるだけ早期に復旧することを、心から願っております。被害を受けられた方の中には、身体的にも精神的にもつらい思いをされている方も多いのではないのでしょうか？被害の悲惨さをテレビ等で拝見すると、気の毒でなりません。今回一番被害の大きかった南予には、私の母の実家があり親戚もたくさんいます。また私自身も一時南予で働いていたのでたくさんの知人がいます。被害状況を見て心が痛みました。今も、避難されている方がいらっしゃると思いますが、皆さん、お身体は大丈夫ですか？疲れが出ているのではないのでしょうか？暑さも加わり大変だとは思いますが、衛生状態にも気をつけて頑張ってください。

こんな時だからこそ話ですが、皆さんお薬手帳は持っていますか？東日本大震災の後、お薬手帳が随分と普及しました。少し古いデータではありますが、東北地区は 60～70%の定着率と出ていましたが、愛媛県は 50%に足り

ていませんでした。日頃は役に立っている感覚がありませんが、お薬手帳は、皆さんの病院のカルテが手元にあると考えてもいいものです。服用している薬から、ある程度の情報が得られます。かかりつけの病院に行けなくて、初めてかかる病院でもお薬手帳を持っていると薬の情報が正しく医療機関に伝わり、薬の相互作用を確認できたり、治療方針を検討する際の役に立ちます。つまり、診察がスムーズにできることも多いというわけです。そして安心して安全な医療に繋がるのです。日頃から、お薬手帳を大切なカバンに入れて持っておくようにしましょう。



愛媛県立中央病院 のご紹介

※表記のないところは H29 年度集計

医師・歯科医師数



270 人

※H30.4.1 現在

看護師数



912 人

※H30.4.1 現在

専門・認定看護師数

17 人

病床数



827 床

※許可病床数

救急車での搬送件数

3,533 件

5,811 人

救急受診者数

※3次救急、2次救急



入院延患者数

225,164 人

1 日平均患者数

616.9 人

新入院患者数

19,025 人

外来延患者数

404,030 人

1 日平均患者数

1,655.9 人

紹介患者数

17,903 人

紹介率

70.9 %

逆紹介率

114.6 %

平均在院日数

11.9 日

ドクターヘリ出動件数

259 件



年間手術件数（手術室実施分）

9,330 件

※医事算定件数

外来化学療法年間実施件数

8,238件

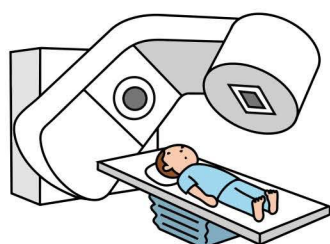
PET-CT 検査件数

3,364件

放射線治療患者数

418人

※H29年(1月~12月)



ロボット支援手術件数

113件

※医事算定件数



手術支援ロボット：ダヴィンチ

術者

分娩数



1,241件

※H29年(1月~12月)

MRI 検査件数

11,414件



内視鏡検査・治療総件数

10,916件

※H29年(1月~12月)



造血幹細胞移植件数

34件

※H29年(1月~12月)

心臓カテーテル検査・治療総件数

1,283件

※H29年(1月~12月)

連携医療機関紹介 ～第10回～

医療法人 佐藤循環器科内科

- 所在地 松山市朝生田町 4丁目 10-25
- TEL 089-931-3355
- FAX 089-931-3431
- 診療科目 人工透析専門
- 病床数 入院 19床、透析ベッド 106床
- 外来診療時間 休診日 日曜日

	月	火	水	木	金	土	日
8:30～15:00	○	○	○	○	○	○	×
16:00～24:00	○	×	○	×	○	×	×

【病院の基本理念】 みんなで支えたい！医療と介護と生きがいと

【病院の概要】 平成3年に開業し、透析患者様の一生を支えるために外来・入院透析だけでなく、グループホームや有料老人ホームなどの介護事業へと拡大しました。24時間を通し透析患者様に安心した生活が送れるよう、介護が必要になった場合もサポートしています。また地域の皆様への社会活動としてカルチャーセンター事業にも参入し生きがい作りに貢献しています。在宅からの透析生活を支援するため送迎サービスを開始し、地域の総合病院や専門病院との医療連携を強化しながら、透析患者様とご家族に寄り添う透析医療を目指しています。



医療法人社団 樹人会 北条病院

- 所在地 松山市河野中須賀 288 番地 5
- TEL 代表 089-993-1200
連携室 089-993-3100
- FAX 代表 089-993-1700
連携室 089-993-3101
- 診療科目 外科 内科 整形外科 泌尿器科 呼吸器科
胃腸科 肛門科 放射線科 リハビリテーション科
- 病床数 60床
(急性期一般病床 32床 地域包括ケア病床 28床)
透析ベッド 35床
- 外来診療時間 日曜日・祝日・年末年始・8/15・6月第1土曜日休診

	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	×
14:00～17:30	○	○	○	○	○	×	×

【病院の基本理念】 ・患者の権利と安全の確保に努めます。
・地域に必要とされる医療を提供します。
・問題意識を持った良き医療人を育成します。

【病院の概要】 北条地区に立地する在宅療養支援病院です。透析・内視鏡設備を有しており多様な治療・療養に対応可能となっております。在宅での療養を支援するため、各種リハビリテーションを充実させており、365日・24時間、在宅や施設からの入院を受け入れる体制も整えております。今年度からは訪問診療に加え、訪問看護・訪問リハビリテーションを充実させ、地域の皆様がより安心して暮らしていくことができるよう努めています。



当院は、平成22年10月29日に「地域医療支援病院」の承認を受けています。
このコーナーでは、紹介・逆紹介によって連携している医療機関を随時ご紹介させていただきます。
(紹介順序につきましては、順不同ですのでご了承ください。)

